

9月20日(金)から26日(木)は動物愛護週間

みんなでつくるペットとのこれからの社会

【問い合わせ】 ○伊賀保健所 ☎ 24-8080
○生活環境課 ☎ 22-9624 FAX 22-9641 ✉ kankyou@city.iga.lg.jp



今、人とペットを取り巻く環境や社会は大きな変化の中にあります。よりよい未来に向け、そしてお互いの関係をより良いものにするために、人の心に寄り添ってくれるペットのために私たちは何ができるでしょうか。

1 ペットを飼うということ

ペットの飼い主となったそのときから、ペットの命は飼い主にゆだねられます。飼育するための正しい知識を学び、安全で快適な飼育環境を用意し、ペットがその命を終えるまで安心して健康で過ごせるよう責任をもって飼育しましょう。

2 地域社会への気配り

ペットは社会の一員として暮らす存在でもあることから、地域社会に受け入れられるようしつけや社会化が必要です。世の中では、誰もが動物好きとは限りません。ペットの鳴き声や糞尿が原因でご近所トラブルになることもあるため、マナーを守り周囲の人に配慮して飼いましょう。

3 世話ができる数を飼う

犬や猫は年に複数回発情し、1回の出産で1～10匹の子を産みます。生まれた子のすべての面倒がみられない場合は、不妊去勢手術などを行い必ず繁殖制限をしましょう。面倒が見られなくなったからといって、ペットを捨てたり、適切な世話をせずに放置することは犯罪です。

★飼い主のいない猫の減少に向けた取り組み

飼い主のいない猫をめぐるトラブルの軽減のため、地域にお住いの人やボランティアと協力して、飼い主のいない猫を捕獲し、不妊去勢手術を行い、元の場所に戻す取り組み（TNR活動）を行っています。

手術を行った猫は、目印として耳先をV字にカットしています。今後、繁殖することはありませんので、人と猫が共生できるよう一代限りの命をやさしく見守ってあげましょう。



災害時にペットを守るための準備をしましょう

- 避難用品・備蓄品の準備（5日分以上のエサ・水・薬・ケージ・トイレ用品など）
- 健康管理（各種ワクチン接種、ノミ・ダニ・寄生虫の駆除など）
- 慣れるための社会化（家族以外の人や動物、さまざまな音や物、ケージ）
- 所有者明示（鑑札・注射済票・迷子札・マイクロチップ・首輪など）
- 避難場所の確認（経路、所要時間、ペットの受け入れ状況など）

※避難所では動物が苦手な人やアレルギーを持っている人もいます。避難所で決められたルールを守り、周囲の人へ配慮しましょう。

※犬、猫以外のペットを飼っている場合や、飼育頭数が多い場合は、避難所で飼育するのが難しいため、在宅避難を想定した住まいの防災対策や預け先の確保をすることも重要です。



犬や猫へのマイクロチップ装着と飼い主情報の登録を行いましょう

マイクロチップは小さな電子標識器具で、動物の皮下に埋め込まれるため、首輪が外れてしまっても確実な身元証明になります。マイクロチップには世界で唯一の15桁の数字（識別番号）が記録されており、専用のリーダーで識別番号を読み取り、データベースに登録されている飼い主の情報と照合することで、飼い主に連絡することができます。

しかし、登録されている情報が古く、飼い主に連絡がとれないケースが多く発生しています。犬や猫を家族に迎え入れたとき、引っ越しなどで住所や電話番号が変わったときなど、登録情報に変更が生じた場合は、速やかに変更手続きを行い、常に最新の情報を登録しておきましょう。変更の手続きはオンラインで行えます。

環境省 犬と猫のマイクロチップ情報登録



全国から温かいご寄附をいただきました

伊賀市ふるさと応援寄附金

【問い合わせ】 地域創生課 ☎ 22-9623 FAX 22-9672 ✉ chisou@city.iga.lg.jp



「ふるさとを大切にしたい」「伊賀市の発展に貢献したい」「忍者市を応援したい」という皆さんから、たくさんの寄附をいただきました。

寄附の状況

昨年度の伊賀市へのふるさと納税の状況をお知らせします。

◆寄附件数 15,161件

◆寄附金合計 5億4,665万円

希望する使い道の内訳	
新型コロナウイルス感染症対策に関する事業	6,785万円
市民の暮らしの「安全・安心」を確保するまちづくり	7,047万円
自立・維持できる「活力」を創出するまちづくり	3,740万円
未来を担う「人・地域づくり」を推進するまちづくり	1億4,447万円
自治体におまかせ	2億2,546万円
災害支援	100万円

（※金額は千円以下を四捨五入して調整しています。）

ふるさと応援寄附金を活用した事業

いただいた寄附はさまざまな事業に活用しています。

◆活用した金額 4億3,776万円

分野別の活用金額	
防災・危機管理・消防・福祉に関する経費	1億1,340万円
移住・交流推進、地域振興、公共交通などに関する経費	7,543万円
スポーツ振興、教育、人権に関する経費	1億9,374万円
産業振興、農産物振興、集落営農支援、畜産振興などに関する経費	5,066万円
観光振興・文化振興に関する経費	453万円

（※金額は千円以下を四捨五入して調整しています。）

ご寄附いただいた皆さんからの「声」

- 伊賀牛は初めて食べましたが、こんなにおいしい牛肉があるのかと感動しました。
- とても素敵な付まいの土鍋です。ふるさと納税でこのような逸品をいただけて、たいへん嬉しく思いました。



企業版ふるさと納税の状況

昨年度の伊賀市への企業版ふるさと納税の状況をお知らせします。

◆寄附金額合計 3件 1億1,050万円

岡山グローイングファーム株式会社（岡山県美作市）

◆寄附金額 1,000万円

◆寄附活用事業 魅力を高め、にぎわいと交流を生み出す事業

上記以外は、寄附をいただいた企業の希望により、公表は差し控えていただきます。